

(様式1)

校 種	① ・ 中	学校番号	6 4	学校名	宇都宮市立白沢小学校
-----	-------	------	-----	-----	------------

令和6年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

広い視野を持ち、心身共に健康で、創造性と実践力に富む、心豊かな児童の育成

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

「時代を拓く日本人を育てる」

- ・よく学び考える子
- ・思いやりのある子
- ・たくましい子

2 学校経営の理念

創立150年の歴史や伝統、豊かな自然や文化に培われてきた本校で学ぶすべての児童に対し、全教職員がその力を結集し、教育目標の達成を目指す。そのために、すべての教職員の和と信頼を以て、児童・保護者・地域住民等と協和し、地域の教育資源を活用しながら、創意と工夫・活力に満ちた教育活動を展開する。

目指す学校像： 学び合い 喜び合い はげまし合う 白沢小

3 学校経営の方針

- (1) 楽しく居がいのある学校づくり
- (2) 生きる力を育む教育実践
- (3) 社会性の育成
- (4) 郷土への愛情を育む教育実践（地域とともにある学校づくり）
- (5) 自己研鑽と経営組織の活性化
- (6) 働き方を意識した校内業務の適正化

【古里地域学校園教育ビジョン】

夢や目標をもち、その実現に向けて、自ら鍛え、思いやる心を磨きながら、生きる力を身に付ける児童生徒の育成

4 教育課程編成の方針

- (1) 日本国憲法，教育基本法，学校教育法及び学校教育法施行規則並びに小学校学習指導要領，栃木県教育委員会施策，宇都宮市教育委員会の基本方針や努力点の示すところに従い，本校教育課程を編成する。
- (2) 本校の教育目標の実現を目指して，各教科で育む資質・能力や目標・内容を明確化するとともに，地域や学校の実態及び児童の心身の発達段階と特性を十分に考慮し，特色ある教育課程を編成する。

5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

（1）学校運営

「児童も教職員もいきいきと活動する学校づくり」

○特別活動を軸に全教育活動を通して「児童が主体的に取り組むことのできる活動」を意図的に設定し、児童の主体性及び自己肯定感を育てる。

- ・地域の教育資源（人材・施設・組織）を活用した学習活動を充実させ、郷土への愛情や誇りを持たせる。
- ・教職員一人一人が主体となって、創意工夫された各種教育活動を展開するとともに、効果を維持した上で校務の効率化を推進する。

（2）学習指導

- ・一人一人が主体的に取り組む、いきいきと学び合う児童の育成
～ 基礎・基本の定着を図り、表現力を高める言語活動の工夫 ～

（3）児童生徒指導

- ・一人一人が自信をもち、共に支え合いながら、生き生きと活動する児童の育成

（4）健康（体力・保健・食育・安全）

- ・生涯を通して運動に親しもうとする態度を育成し、体力や健康に関する知識や技能を身に付け、自他の生命を尊重しながら、安全な生活を営む児童の育成

6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

7 特色ある学校づくり等に関する取組

（1）育てたい資質・能力

- ・基礎的・基本的な知識・技能と自ら学ぶ意欲
- ・リーダーシップと協調性
- ・郷土を愛する心

（2）具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）

◇主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（授業と校内研修の充実）

◇異学年交流活動の充実（縦割り班活動・委員会活動の充実）

◇地域を生かした体験的な学習

【総合的な学習の時間】米づくり体験・自然観察・白沢で働く人にズームイン・白沢の歴史探訪 【生活】町探検・河内総合運動公園での秋探し 【社会】スーパーマーケットのひみつ 【家庭】食農体験（米） 【体育】ドリームプールかわちでの水泳記録会 等

8 本市の重点施策・事業との関連

（1）地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

①基本的考え

児童が郷土への愛情と誇りをもてるようにするため、旧河内町の豊富な地域の教育的資源（人材・施設・組織）を活用した体験的な教育活動を推進する。

②主な取組

- ・地域の教育資源を活用した学習（ドリームプールかわち・西鬼怒グラウンドワーク等）
- ・生活科や総合的な学習の時間における校外学習（町探検・秋探し・インタビュー）

- ・ボランティアの活用（読み聞かせ・ミシン・見守り）
- ・河内まちづくり協議会・地域協議会等主催事業（かわちハートフル体育祭・防災訓練・学校に泊まろう等）への協力

（２）小中一貫教育・地域学校園

①基本的考え

地域学校園各部会の連携を図りながら，地域学校園ビジョンの実現に向けて，９年間の学びを通じた教育活動を実践する。

②主な取組

- ・小中学校合同あいさつ運動の実施
- ・中学校教員による６年生への授業実施
- ・各部会における統一事項の検討や小中学生が交流する機会（直接・間接）の創出

（３）不登校対策

①基本的考え

児童一人一人が自己肯定感や自己有用感を実感できるようにするため，授業，学校行事や学級活動，児童会活動等を充実させる。

②主な取組

- ・異学年交流活動（縦割り班活動・委員会活動）
- ・学級活動（当番活動・係活動・話し合い活動）
- ・いじめの未然防止に向けた取組
- ・認め励ます指導の徹底と児童一人一人と向き合う時間の確保（日常の会話・教育相談）

（４）G I G Aスクール構想

①基本的考え

すべての児童に対して探求的・協働的な学び及び個別最適な学びの実現を目指し，全教職員共通理解のもと，１人１台端末を生かした教育活動を日常化する。

②主な取組

- ・学年に応じた端末活用のスキルを習得するための時間の確保
- ・デジタル・シティズンシップを育む指導
- ・宇都宮市小学校プログラミング教育年間指導計画に基づく系統的な指導
- ・授業での効果的な活用に向けた校内研修の実施

（５）宇都宮学

①基本的考え

宇都宮の歴史や伝統文化，産業などについて理解し，郷土への愛情や誇りをもてるようにするため，様々な教育資源を活用しながら学習する機会をつくる。

②主な取組

- ・体験活動の活用（施設巡り・校外学習・遠足・地域資源を活用した学習）
- ・道徳科での地域教材による指導
- ・給食を通じた指導（地域食材・郷土食・宮っ子ランチ・トマト給食）
- ・宇都宮市の伝統文化を体験できる学習